

こんにちは 中根さちの ハーフシター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2020. 6. 21
目 録 872-9324 高知市福中町1475-3 NO. 646

自粛と保障を一体にも 基本に

実態調査にもつづいた要請や、
ボランティア支援の輪も広がる



県に申し入れの
実地見学会が行われた

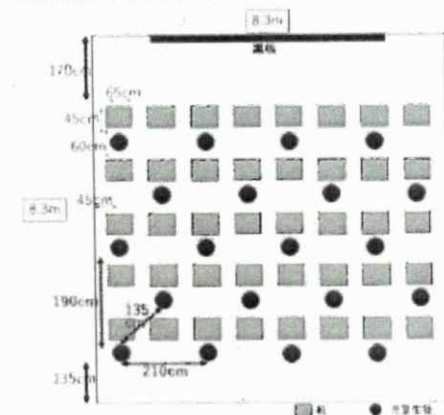
日本民主青年同盟高知県委員会が取りくんだ「コロナ禍による学生生活実態アンケート」は、4月5日から5月31日までに90人の学生から回答が寄せられました。

不安な学生たちに「支援の輪」が広がっています。部長は、対応し「県としても実態をつかみ、国への要請等検討していきたい」と答えるにこぼりまわりました。急ぎますね

暮らせない学生たちに、支援の輪が広がる。ほっとまなぶプロジェクトなど、毎週④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

夏休みの短縮や、学力強化(休校中をとりもどすための「時間授業など」)だけでなく根本を。

●5月22日、文科省はコロナ感染に対する「学校の新しい生活様式」の「衛生管理マニュアル」を発表。「できるだけ2メートル、最低1メートル」空ける(左図)としています。「20人」と示した以上、



現行「40人学級」解消の教員増は当然です。子どもたちが学校で最も長く生活する教室での速やかな実行は必至です。

日本共産党が 緊急提言を発表!! 実現に向けて

●子どもたちに少人数学級をプレゼントしようとして日本共産党は6月2日、『子どもたちの学び、心身のケア、安全を保障するために一学校再開にあたっての緊急提言』を発表。6月10日、20人ほどで授業をするための教員増は「予備費10億円」のわずか1割で実現できると、日本教育学会提言と党緊急提言をもとに、安倍首相に志位委員長が迫りました。

●安倍首相は、子どもたちの心のケアの重要性、詰込みすぎでなく柔軟な教育の大切さについて、答弁で認め、少人数学級の拡大についても「検討」を約束しました。

私たち国民の声の後押しがあれば、必ず道が開かれます。

「コロナのあとには、子どもたちに少人数学級のプレゼントを」

てくてく歩記 (643)

「あつし」

上向市では、特別養育給付金のうけつけがはじまっています。細かな字を書きまくりに、「コピーをどうするの」など、助けあって、出しわすれないようにしたものです。コロナ対策におわれながらも、時間の使い方はさまざま。

私は初めて、ビクダミの化粧水づくり、ビワの葉のシロップ、ビワの葉の焼酎漬けづくりにもとりくみました。娘(息子妻)はベビーとキッズのシロップ作り。なまこを見るだけ、ほらっります。

